mono

CONTENTS

2022.8-2 No.898
©WPP（禁・無断転載）
AD・表紙デザイン：若山トシオ
DTP：ベイス、ナギ

特集担当者のオススメ

RCカー専門誌の編集者時代は月イチで通っていたタミヤ。今回の取材で数年ぶりに訪問しましたが、いつ行っても本社の歴史館や実車展示コーナーはワクワクしちゃいますね。このワクワク感を読者の皆さんにも体感していただきたい！　ということで、誌上にて聖地巡礼を敢行。気になる人は32ページへ。

【総力特集】RC・プラモデル・ミニカーに魅せられて

P.14 燃やせ、模型魂。

RC・プラモデル・ミニカーの人気復活で模型ホビーに回帰する人が増殖中！　そこで、本特集では各ジャンルの最新モデル＆トレンドを中心に模型を愛する趣味人、こだわりの専門店、一度は行きたい聖地巡礼などバラエティに富んだ情報を集約。これを見たら最後、模型ホビーに回帰したくなること間違いナシ！

P16 この夏買いたい!
京商&タミヤの注目最新RCカー

P18 まだまだあるゾ!
大注目の最新RCカーカタログ

P20 走るスケールモデルの面目躍如

P22 いまー番熱いミニカー・カテゴリー
3インチを集めてみないか?

P24 群雄割拠!?
3インチミニカー勢力相関図

P26 日本一明るい絶版ミニカー専門店
ケンボックスを訪ねる

P28 もう誰も迷わない
京商ミニカーの推し

P30 行ってみたらホントはこんなトコだった!?
模型の世界首都＝静岡市

P32 模型好きなら一度は訪れたい聖地へ!
ツインスターに憧れて

P34 クルマのプラモは……
旧車&ネオヒストリックが旬!

P38 モノマガ世代が萌える
ハセガワのレトロ自動販売機

P40 クルマ、バイク、ヒーローものだけじゃない!
変わり種プラモ大集合!

P42 もっと面白プラモ

P44 タミヤが考える究極の電動バギーの形
アバンテ進化論

P46 どうせ買うならとびっきりの
復刻RCカーが欲しい!

P48 いま買える旧車が勢揃い
京商とタミヤの復刻RCカー!

P50 驚きのギミックを満載!
いま、キワモノRCがアツいらしい

P52 手のひらサイズの本格RCカー
ミニッツやろうぜ!

P54 あなたの知らない
1/6スケールエンジンモデルの世界

P56 RCカーレースシーンを席巻するO.S.SPEEDの模型用エンジン
Japanブランドの世界最強ウェポン

P58 女子高生ドライバーRCレース奮闘記

編集部より
◎商品は取扱説明書に従って正しい使い方をしてください。掲載価格は税込みの価格です。実勢価格は編集部調べの価格です。
◎次号のモノ・マガジンは2022年8月2日（火）発売です。

mono

CONTENTS.2

写真／前田徳彦

2022-8-2 No.898

【最旬特集】ワクワクをこの手に！ …… 061

いま手に入れたい観測ギア

夜空を彩る流星群や皆既月食など天体の話題も続くこれからの時期。ぜひ望遠鏡や双眼鏡で夜空を見て宇宙を身近に感じよう。またスポーツ観戦や野鳥観察などに双眼鏡をお勧めしたい。今回はシーン別に買うべき商品をリストアップしてわかりやすく分類。さらに大人も楽しい自由研究や昆虫採集など、夏は君もファーブルになろうじゃないか！

【定番企画】切る、回す、削る、塗る……そして作る …… 089

思い立ったら、やろうぜDIY!

自宅のカスタマイズ、ガレージの構築などライフスタイルを自分の手で作り上げていくのがDIYの醍醐味。なんだか難しそうという人もいるかも知れないが、必要なのはツールとアイデア、そして君の情熱だ。「やってみよう」と思い立った人たちの気持ちをイグニッションする便利ツールや炎天下でも着られるワークウエア、ショップ情報もお届け！

【連載企画】兵士が行くところならPXも行く。 …… 122

ポストエクスチェンジ物語 第15回

文と構成／河村喜代子　写真／AAFES、米議会図書館、米陸軍、米海軍、WPPコレクション
Text & Edit/Kiyoko Kawamura　Photo/US Army & Air Force Exchange Stores, Library of Congress, US Army, US Navy, WPP Collection

第1次世界大戦への参戦を決めた当初、クオーターマスター、補給部は近代的な組織というよりも、旧式な官僚組織だった。そこでなおのこと、米赤十字の活動が目を引いた。準備不足で始まった米軍が、終戦時には世界の代表戦力と認められた。その始まりから出口までに、何があったのか。

今月のイチ押し！

アウトドアでもインドアでも、さらに飲む、食べる、調理するとマルチに使えるシェラカップはいくつあっても困らない傑作品。ジムニーパーツメーカーのアピオが手掛けたシェラカップの出来がサイコーなのだ！
詳しくは8ページで

【好評連載企画】

mono編集部のモノ差し……006
う〜ん、うなるもの……010
SINN DEPOT……012
ミステリーキャスケット……060
monoの大捜査線……082
みんなの時計……106
レイジング大谷の「IVYの名のもとに」……109
宮内裕賀の「世界イカ化計画」……111
金属恵比寿・髙木大地の「恐怖の楽器塾」……112
スタイリングモノ……113
クロラボ……120
みうらじゅんの「今月のぐっとくる宝物2」……129
新製品情報……130
モノ進化論……134
モノショップ新聞……136
インフォメーション……138
バックナンバー&定期購読のお知らせ……139
次号予告……140

編集部より◎商品は取扱説明書に従って正しい使い方をして下さい。掲載価格は税込の価格です。実勢価格は編集部調べの価格です。◎次号モノ・マガジンは2022年8月2日(火)発売です。

この夏買いたい! 京商&タミヤの注目最新RCカー

組み立てや完成品の鑑賞だけでなく、操縦も楽しめるRC（ラジオコントロール）カー。ホビーの花形ともいえるRCカーにも、各社から続々と魅力的な製品が登場してきている。こちらのコーナーでは、タミヤと京商からリリースされたこの夏の注目モデルを紹介!

文／長谷川敦

KYOSHO
ミニッツ4×4シリーズ
レディセット
ランドローバー ディフェンダー90
オートバイオグラフィー
コリスグレー/サントリーニブラック
価格3万800円

ラグジュアリー感を全面に打ち出したディフェンダー90オートバイオグラフィエディションもミニッツ４×４になって登場。ボディの出来栄えは見事で、走るスケールモデルの面目躍如といえる。

KYOSHO
ミニッツ4×4シリーズ
レディセット
ランドローバー ディフェンダー90
ヘリテージ
グラスミアグリーン/アラスカホワイト
価格3万800円

ミニッツ４×４シリーズの最新版。2016年のランドローバー ディフェンダー実車生産終了を記念して製作された限定のヘリテージ仕様を抜群の再現度でモデル化。組み立て完成済みで販売される。

実車同様のフレーム&サスペンション構造と駆動力に優れた4WDシステムの組み合わせにより、想像を超えるレベルの走行性能を発揮する。送信機付きフルセットで販売されるのも注目ポイントだ。

※組立キット、RC装置やバッテリーは別売。

TAMIYA
1/12RC トヨタ
ランドクルーザー 40
ピックアップ
クワッドトラック
(GF-01FTシャーシ)
価格3万580円

問タミヤ☎054-283-0003

日本の誇るクロスカントリー4WDカーの代表格であるトヨタのランドクルーザー。そのなかでも人気の高い「40」を1/12スケールRCカーにしたのがこのモデルだが、ポイントは車体と足回りにある。本来タイヤが装着されるはずの場所には、まるで戦車や雪上車のようなトラックユニット（履帯）が取り付けられ、他にはない独特の雰囲気を感じさせる。もちろん悪路の走破性は抜群で、荒地であっても縦横無尽に駆け抜けられる。

このモデル最大の特長となるトラックユニット。路面に接地する履板はフラットと突起型の2タイプから選べる。

模型趣味のなかでもとりわけスポーツ性が高いのがRCカー。マシンの組み立てやボディペイント、そして鑑賞といった模型の王道的な楽しみ方に加え、そのマシンを実際に操縦することもできる。これが大きな魅力だ。

各ジャンルのマシンがそろっているRCカーだが、特にオフロード系モデルは夏の遊びにピッタリ。さんさんと輝く太陽の光を浴びながらアウトドアで走らせるRCカーは、ディスプレイ専用モデルにはない楽しさを味わえる。

そうしたシチュエーションに最適なのが、タミヤから発売されたトヨタ ランドクルーザー40ピックアップクワッドトラック。見た目のインパクトも抜群なトラックユニットが、少々荒れた路面でも迫力抜群の走りを披露する。

暑いのが苦手で夏場は冷房の効いた室内で過ごしたいという人には京商のミニッツ４×４シリーズがお勧め。インドアでも遊べる全長約186㎜の小型RCカーだが、その内容は大型のモデルにも引けを取らない。しっかりとした作りの車体と４WDシステム、そして小型モデルならではのキビキビとしたレスポンスが、室内にいながらにしてRCカー操縦の楽しさを充分以上に提供してくれる。

もちろんアウトドアだってお手のもの。キャンプ場に持っていって河川敷や広場で走行させるのもOK。荷物の負担を増やさないコンパクトさを生かして、この夏あらゆるフィールドをミニッツ４×４のコースにしてしまおう!

問京商☎046-229-4115

国産車も要チェック!

KYOSHO
ミニッツ4×4シリーズ
レディセット
スズキ ジムニーシエラ
シフォンアイボリーメタリック
価格2万7500円

国産４×４モデルで欠かせないのがこのジムニーシエラ。実車のイメージそのままにモデル化。

KYOSHO
ミニッツ4×4シリーズ
レディセット
トヨタ 4ランナー（ハイラックスサーフ）
アクセサリーパーツ付　クイックサンド
価格2万7500円

アメリカを中心に高い人気を誇るトヨタのハイラックスサーフもミニッツ４×４でリリース。

全国で続々昆虫展が開催！

アンリ・ファーブルが2023年に生誕200周年を迎えることを記念した「ファーブルに学ぶ！　体感する昆虫展TOKYO」。「昆虫記」にちなんだ昆虫標本や、ファーブルの遺品など見所満載。東京ドームシティ Gallery AaMoで９月４日まで開催中！

北九州市立いのちのたび博物館の開館20周年記念・夏の特別展「昆虫博2022」。標本、生きた昆虫、化石、模型などをまじえて生物のなかで最も種類が多く多様な昆虫の世界を余すことなく紹介。９月４日まで開催。

カブトムシは自分の体重の20倍の力を引っ張ることができる、農業をするアリがいる、など知ってビックリな昆虫トリビアを紹介する「大昆虫展 in 東京スカイツリータウン®」。３年ぶりの開催で７月23日から９月４日まで。

いま熱い！ 昆虫の世界

大人になったいま、昆虫のディテールをよく見てみると、子ども時代とは違った視点で楽しめる。なぜ自然界でこんなに鮮やかな色が生まれたのか？　なぜこれほどユニークなカラダの構造をしているのか？　いまこそ昆虫の魅力、再発見！

むし社代表　**飯島和彦さん**

むし社は1971年創業。標本と雑誌出版からスタートし、現在は海外産カブトムシ、クワガタの生体販売や、飼育用品まで取り扱う。飯島さんは20代の頃、虫が好きすぎて放浪旅を繰り返すなか西表島で先代社長と運命的な出逢いを果たし、目下この道23年。

むし社
㊟東京都中野区大和町1-4-2 白鳳ビル302
☎03-5356-6416
営11:00～19:00　不定休

亜熱帯気候に生息するド派手な虫は見応えアリ！

あらためて昆虫の魅力を体感すべく訪れたのは東京・中野にある昆虫標本の老舗・むし社。ここで紹介している華麗なる虫たちはいずれも同店で販売している標本だ。この日はタワーチェストの引き出しにキレイに収納された数多の標本を見せていただいたが、その数ざっと5000体以上。むろん、日本屈指の品揃えだ。まずは色鮮やかなブルーの羽を持つ蝶に魅せられたが、「モルフォチョウやオオルリアゲハなどは部屋のインテリアとしても人気ですね」とはむし社代表の飯島和彦さん。そのほかバッタ、トンボからコノハムシ、無骨なミヤマクワガタまで海外産の珍しい昆虫たちの姿に思わず興奮してしまったが、国産のタマムシも負けじと美しい。同店では自分で標本作りをしたい人向けにピンセットや昆虫針などのギアも取り扱っているが、いわゆる〝スターターキット〟は用意していない。「ピンセットも昆虫針も種類が無数にあるので、目的や好みに応じて選んでいただけたら。もちろん、アドバイスもさせていただきます」。趣味もかなり高そうだ。１体3000円程度から購入できるのも手頃。趣味・標本、一度足を踏み入れたらハマるかも!?

❶オオルリアゲハ（セラム島産、4400円）。❷ヘレナモルフォチョウ（ペルー産、１万6500円）。インテリア用に人気。❸ニシキオオツバメガ（マダガスカル産、4400円）。蛾と蝶の違いは実は明確ではないのだとか。❹ビリトサスカシジャノメ（ブラジル産、3300円）。羽が透明。❺ミイロタイマイ（イリアンジャヤ産、2200円）。❻オオスズメバチ（神奈川県産、5500円）。玄関先にあったらビビるかも。❼ツマキフクロチョウ（ブラジル産、3850円）。羽のふたつ目がトレードマーク。❽ヨナグニサン（フィリピン産、１万1000円・ペア）。世界最大級の蛾。❾キイロトゲムネバッタ（マダガスカル産、3850円）。羽がレインボカラー！ ❿オニヤンマ（千葉県産・5500円）。⓫イトトンボ（ペルー産、4400円）。⓬アウリガンスプラチナコガネムシ（コスタリカ産、１万9800円）。色が眩すぎる。⓭タマムシ（東京産、4500円）。43㎜特大サイズ！ ⓮タイリクコーカサスオオカブト（ベトナム産、6160円）。熱帯雨林では１年中生息。⓯オウサマナンバンダイコクコガネ（タイ産、4000円・ペア）。ゾウのフン虫なので若干薫る。⓰ヨーロッパミヤマ（フランス産、２万1000円）。ゴツゴツ感がいい！ ⓱ケンランカマキリ（スマトラ島産、8800円）。⓲ショーエンヘルホウセキゾウムシ（ソロン島産、3300円）。存在が不可思議。⓳ロクロクビオトシブミ（ルソン島産、8800円）。首が長すぎだ！ ⓴コガシラクワガタ（チリ産、7590円）。ツノが細長い。㉑オオコノハムシ（マレーシア産、7000円）。本物の木の葉みたい。

標本の作り方

まずは旅立ってしまった昆虫の身体を徹底的に乾燥させる。その際、市販の発泡スチロール材などの上に専用の昆虫針を使って固定し、手足の形を整えながら乾燥させるのがコツ。蝶などは羽を伸ばした状態で上からフィルムを貼って形をつくっていく。平均台を使って虫の背中側で高さを揃えることで、標本箱の中に複数の虫をキレイにレイアウトできる。

昆虫針とピンセット、羽の形を整える展翅テープ・展翅板、虫の高さを揃える平均台、標本箱などが必要だ。

※ここで掲載している昆虫標本は取材時のもので、時期によって店頭在庫や価格は変動する場合があります。

写真／青木健格（WPP）　文／下川冬樹

思い立ったらやろうぜ DIY

DIYのトレンドを

日本最大級!! ホームセンター ジョイフル本田で聞いてみた!

昨今の働き方改革の流れもあり、空前のDIYブームはいまだ継続中だ。誰しもなにかをつくりたい願望があるものだが、DIY用にどんな材料と工具があり、いまなにが売れているのか? 今回はホームセンター界の雄・ジョイフル本田の超大型店舗を訪れ、最新のDIY事情の傾向と対策をうかがった。

文／下川冬樹　写真／石上彰

ジョイフル本田千葉ニュータウン店

関東地方で大型ホームセンターを展開するジョイフル本田の最大級店舗。敷地は東京ドーム3.6個分、駐車台数3440台！　㊟千葉県印西市牧の原2-1　☎0476-47-6811 ㊡9：00～20：00（資材館は8：00～20：00）

DIYの最新動向をチェックすべくこの日、モノマガが向かったのは千葉・印西市にあるジョイフル本田千葉ニュータウン店。北関東を中心に大型のホームセンターを展開しているジョイフル本田にあって同店は最大級。生鮮食品やフードコート、映画館なども併設した巨大複合施設だが、その中核にあるホームセンター、なかでも資材館にはDIYファン歓喜の材料、工具が溢れている。手軽な工作用の木材から建材、内装材、鉄筋、石材などの建築材料、塗料まで。そのほか園芸、農業資材も充実。ここにくれば本気で家のリフォームDIYができそうだ。

実際にここで資材を購入するプロも少なくないようだが、その一方でビギナー向けの商品が手厚いのも同店の特筆すべきところ。地域特性から一軒家でガーデニングを楽しむ人が多いというが、そんなニーズに向けてそのまま置くだけですぐに使える完成品のウッドデッキや、屋外耐久性など天然木に比べて圧倒的に使いやすい人工木も充実している。ファニチャ系ではスチールフレームと好みの木材を組み合わせてビス留めするだけで完成の簡単シェルフが一番人気。使う木材によってキレイめにもビンテージ風にもアレンジできるのがいい。広々とした店内を巡るうちにあれもこれもと何かをつくりたい願望に駆られてくる。次々とDIYしたいアイデアが浮かんでくる時間が楽しい。とにかく前向きになれるので、オフの日はホームセンターに行くべきだ。

「DIYは必ずしも安くあがるとは限りません。それよりも好きな材料で好みのサイズに作れる利点のほうが大きいですね。例えば部屋に64センチ幅の棚があると丁度いいとか、既製品にはない端数のサイズが欲しいことって往々にありますが、そういう場合にDIYは最適。作っている時間も楽しいですしね」（ジョイフル本田商品本部・柴沼渉さん）。納得だ！

初心者にやさしいセットアップ型

資材館の中央エリアでは、ビギナー向けのセットアップ型のデモコーナーも。看板のとおり、“DIYでここまでできる！”を実演していて、非常にわかりやすい。モノマガ的にドンピシャだったのはスチールフレームと杉の無垢材を加工したカフェ板を組み合わせたシェルフ。最近、鉄と木の組み合わせが人気という。自分の好みのサイズに仕上げることができるのもDIYの醍醐味だ。

置くだけ簡単施工!

ジョイフル本田オリジナルのスチールフレームと好みの木材を使ってビス留めするだけで簡単に組み立てられるシェルフ。天板は好みの風合いの木が自由に選べる。このクオリティにしてお値段トータルでアンダー３万円。もうひとつの売れ筋が「ブラウンデッキ完成品」（価格1万6280円）。木材にブラウン色の防腐を施しているのであとは庭に置くだけ。

初心者~中級は素材選びから、まずは木材!!

そのままリビングテーブルの天板などに使えそうな銘板もズラリと並ぶ。いずれも豊かな木目の表情は唯一無二の１点モノ。こだわり家具づくりの材料に最適だ。マイテーブルつくっちゃいますか？

銘板もあるぞ!

コルクボードもイイ感じ!

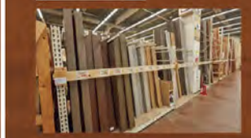
部屋のちょっとした内装リフォームDIYに便利な、アレンジ自在のコルクボードも品揃え多数！　味わいのあるオークやホワイト塗装、それぞれに穴の開いた有孔ボードタイプも。あなたならどう使う!?

プロの資材調達にも活用されることもあって、ここ、ジョイフル本田千葉ニュータウン店の資材館はとにかく木材の種類が豊富。ビギナー向けの手軽な“準完成品”を展開する一方で、汎用性の高いオーソドックスな木材各種から銘板、人工材、さらには内装材まで、ここにくればなんでも揃うというわけだ。同エリアは庭付き一軒家に住む人の多い新興住宅地で、ウッドデッキのニーズも高いとか。DIY好きも多数訪れ、自分で引いた図面持参で来店し、調達した木材を店内にある工作室で希望のサイズに加工してもらう人も多いとか。

カット可能だ

店内にある工作室（しかも広い！）では購入した木材、鉄材などの各種加工をオーダーできる。木材のシンプルな直線カットで１本50円。

目玉の木材



樹脂と木の粉でつくられた人工木「リアルウッド」。天然木に比べてとにかく耐久性が高いので、屋外のウッドデッキや天板などに使いやすい。グレーのビンテージ調加工した材も。

担当者オススメベスト3

本物の木みたい!

表面がとってもキレイ!

最高級材もあるぞ!

❶イチオシはやはり、目玉素材の「リアルウッド 約12×150×1830㎜」（価格2200円）。カラバリも充実。❷「節の少ない1×4　6F」。（価格547円）。節がほとんど無く反り曲がりが少ない。❸希少な「ウエスタンレッドシーダー 17.5×140×2135㎜」（価格2728円）。15年耐久で虫や水に強い。

上級者はコチラも如何?

ドアがあったど!

単体ドアを見て大興奮の担当編集O川。これぞどこでもドアか!?　大物を買っても店外に直結した駐車スペースに運んでもらえるので安心だ。

システムキッチンやセットアップ家具の隣のコーナーにさりげなくディスプレイされていたのが単体のドア。なかなか単体商品としては見ることの少ないシロモノだ。しかも、カラーリングや使用しているガラスなどで豊富なバリエーションを展開している。そのほか部屋の内装材に利用される石膏ボードもまとめ買い対応。リフォームDIYまで楽しめるぞ！

鉄筋、石材もあるぞ!

資材館の商品ラインアップの極めつけは店内の一角にある鉄材コーナー。ベース筋から立ち上げ筋などのガッツリ本気系資材（実際に購入者のほとんどがプロと思われる）の鉄筋から、表札、キャンプの焚き火台に使えそうな比較的小さなモノまで隙間なくギッシリと並ぶ。工作室では鉄材のサイズカットにも対応している。最近の溶接ブームもありニーズが増えているとか。

店内にはなんと、御影石などの石材も充実。本気すぎるホームセンターだ。小屋を建てるぐらいの材料は余裕でそろっちゃうかも!?

Publisher
今井今朝春
Kesaharu Imai

Editor-in-Chief
前田賢紀
Takanori Maeda

Deputy-Editor
関谷和久
Kazuhisa Sekiya

桜井靖人
Yasuhito Sakurai

Managing-Editor
松崎薫子
Kaoruko Matsuzaki

Senior-Editor
小川太市
Taichi Ogawa

Editor
小野正章
Masaaki Ono

大谷 暁
Satoru Otani

片岡静香
Shizuka Kataoka

加藤文晶
Fumiaki Kato

友井健人
Taketo Tomoi

竹本 泉
Izumi Takemoto

藪崎 大
Dai Yabuzaki

Directing Editor
土居輝彦
Teruhiko Doi

Art Director
若山トシオ
Toshio Wakayama

Designer
フェイヴァリット・グラフィックス
favorite graphics

伊藤たまお
Tamao Itou

Staff Photographer
鶴田智昭
Tomoaki Tsuruda

青木健格
Takenori Aoki

Advertising Director
坪井一雄
Kazuo Tsuboi

鈴木敏弥
Toshiya Suzuki

Production Director
小川俊介
Shunsuke Ogawa

Circulation Manager
笹川裕史
Hiroshi Sasagawa

Print
Dai Nippon Printing Co., Ltd.

DTP
Base, Nagi

Correspondent,Washington, D.C.Bureau
(Pictorial Press International)
Mikako Burks

ワールドフォトプレス総合サイト
モノ・マガジンweb に遊びにきてね!
https://www.monomagazine.com/

SNSでも新鮮情報発信中! フォローしてね!
https://www.facebook.com/monomagazine1982/
https://twitter.com/monomagazineweb/

スマホでもモノ・マガジンが読める
「dマガジン」「楽天マガジン」「ビューン」をチェック!

NEXT
次号予告

総力特集

男たちが語るモノ マスターピース

日本、アメリカ、イギリス、ドイツ。傑作品を生みだし続ける四か国ならではの〝今こそ欲しい〟永遠の定番たち

クルマ、ファッション、腕時計など、質実剛健なモノづくりで世界をリードし続けている、日本、アメリカ、ドイツ、イギリスの4大大国が誇る傑作品にクローズアップ! オーディオ、家電、文具、アウトドアギアも含め、テクノロジー&ポリシーが混然一体。お国柄や美意識も加わり、語れるエピソードも盛り沢山! かくもマスターピースと謳われるようになったモノの神髄はどこにあるのかを検証するマスターピース大作戦が今始まる!

特集

大捜査線スペシャル

モノ・マガジン編集部の眼力が光る、連載企画真夏の特番

調べて、歩いて、取材する連載企画「大捜査線」を真夏特番としてどーんと7連発! 中でも注目は軽EV「SAKURA」発売絶好調で波に乗る日産の機関車種「エクストレイル」新型の試乗レポートと、松田聖子を生み、育てた元CBSソニーディレクターへの直撃インタビュー。ニュース性にこだわったフレッシュなネタが満載!

■うーん、うなるモノ ■モノ進化論 ■mono編集部のモノ差し

モノ・マガジン8-16.9-2 合併号 NO.899
8月2日(火)発売 特別定価 700円(税込)

●モノ雑誌のパイオニア 毎月2回(2日・16日)発売
mono

発行人●今井今朝春
編集人●前田賢紀
発行所●株式会社ワールドフォトプレス
〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南1-12-1
アズ阿佐ヶ谷
TEL:03(6383)2331[編集部]
03(5929)7682[メディアビジネス部]
03(6383)2390[販売部]
FAX:03(6383)2583[編集部]
03(6304)9443[メディアビジネス部]
03(6383)2574[販売部]
印刷所●大日本印刷株式会社

●編集の都合上、内容が一部変更される場合もありますのでご了承ください。

●乱丁・落丁は送料小社負担にてお取り替えいたします。
●本文中の価格は消費税込みの総額表示です。
実勢価格は編集部調べの価格です。